



# 瑞五の子

令和3年 7月20日  
学校だより 第5号  
瑞穂町立瑞穂第五小学校  
校長 南方 孝之

## 1学期ありがとうございました

校長 南方 孝之

今日で1学期が無事終了しました。日数にして72日。あっという間に思えます。コロナ禍で制限がある学校生活でしたが、いろいろなことにチャレンジする姿、目標達成に向け一生懸命頑張る姿など、子供たちの活躍がたくさん見られました。

本日、担任より子供たちに「あゆみ」を手渡しました。渡す際に担任は、一人一人に1学期の労いと、2学期に向けた励ましの言葉をかけていました。照れくさそうにうなずきながら話を聞く子供たちの横顔が、微笑ましく感じられました。

1学期の学習や生活面を評価し、保護者の皆様にお伝えする通知表。なかなか目に見える結果が出せなかった子供がいるかも知れません。しかし、子供たちの成長には、身体の成長や漢字・計算などのように目に見える成長と、目には見えにくい内面的な成長があります。ぜひ、この機会に、ご家庭でもお子さんの成長を総合的に振り返っていただき、「あゆみ」も参考にしながら、親の目からみた子供たちの頑張りを大いに認め、褒めてあげてください。


新型コロナウイルスの変異株による感染の拡大、局地的な大雨による土砂災害など、暗いニュースが続いている中、アメリカ大リーグにおける大谷翔平選手の活躍は、連日、私たちを驚かせる明るいニュースになっています。先日の月曜朝会では大谷選手を話題に取り上げ、小中学生の頃のエピソードをもとに、「目標をもつこと」「将来をイメージすること」の大切さについて、子供たちに紹介しました。また、今日の終業式でも、大谷選手に関する話をしました。一部、紹介させていただきます。

先日(7/14)行われたアメリカ大リーグのオールスター戦で、大谷選手は史上初の二刀流で出場し、バッターとしてはホームラン競争への出場、ピッチャーとしては160キロを超える速球を投げ勝利投手になるなど、大活躍しました。実は、試合以外でも見せ場を作ったのです。試合前の投球練習を終えてベンチに戻る際、グラウンドに落ちていたゴミを拾い、さりげなくズボンの後ろポケットに入れたそうです。この姿がテレビの映像で流され、「全ての野球人のお手本」「すごい人間力」と称えられました。大谷選手は高校時代、「運」を味方にするために8つの目標を立てました。「あいさつ」「ゴミ拾い」「部屋そうじ」「道具を大切に使う」「審判さんへの態度」「プラス思考」「応援される人間になる」「本を読む」。大谷選手は今でもこれらの目標を意識し、実践しているのです。野球だけでなく、すべての人のお手本ですね。

まもなく、東京オリンピック・パラリンピックが開幕します。日本人選手はもちろんのこと、世界中から集まったトップアスリートたちの全力を尽くす姿に注目し、子供たちにはいろいろなことを感じてほしいと思います。そして、これからの生活や将来に向け、子供たちの参考になることが見つかることを願っています。

最後になりますが、1学期間、大きなけがや事故もなく、子供たちが元気に終業式を迎えることができたのは、保護者の皆様、地域の方々のお陰だと思っております。本当にありがとうございました。明日からの夏休み、「瑞五の子」にとりまして安全な環境の中で新たな学びができる有意義な夏休みになりますよう、重ねて保護者・地域のみなさまのご支援ならびに見守りを、よろしくお願いいたします。

## 7～8月 行事予定

21	水	夏季休業日始 ステップアップ教室（学びのテーマパーク）	9	月	振替休日	
22	木	海の日	10	火	学校閉校日	
23	金	スポーツの日 TOKYO2020オリンピック競技大会開会	11	水	学校閉校日	
24	土		12	木	学校閉校日	
25	日		13	金	学校閉校日	
26	月	ステップアップ教室（学びのテーマパーク）	14	土		
27	火	ステップアップ教室（学びのテーマパーク）	15	日		
28	水	ステップアップ教室（学びのテーマパーク） 図書室夏休み開室日（9：20～12：00）	16	月		
29	木	ステップアップ教室（学びのテーマパーク）	17	火		
30	金		18	水		
31	土		19	木		
8/1	日		20	金		
2	月		21	土		
3	火		22	日		
4	水		23	月		
5	木		24	火		夏季休業日終 TOKYO2020パラリンピック競技大会開会
6	金		25	水		始業式・特時4時間
7	土		26	木	特時4時間授業（給食なし）	
8	日	山の日	27	金	特時4時間（給食なし）	

### 休み中も引き続き、毎日の検温、健康観察等、健康管理をお願いいたします

★「夏休みの生活」が、配布されます。必ず親子でお読みいただき、確認してください。休み中も守るべきルールはしっかり守り、規則正しい生活が送れるようご家庭のご指導をお願い致します。（新型コロナウイルス感染症感染防止の取組は休み中も引き続きお願い致します。また、熱中症にも十分注意してください。）

更に、休み中は、「交通事故0」で過ごせるよう、特に交差点、横断歩道での横断の際には、渡る前、最後にもう一度「運転手とアイコンタクト」をとることを指導しています。また、「道路での飛び出しは絶対にしない」「自転車に乗る際のヘルメット着用」等も合わせてご指導ください。

◎今年度も「ワークライフバランス推進」（「働き方改革」）にあわせて、夏休み中にも「学校閉校日」を設けます。今年度は、8月10日（火）～13日（金）です。

この間は、年末年始の閉庁日同様、学校へのお問い合わせができなくなります。緊急の場合は

平日：瑞穂町教育委員会指導課（557-7086）

休日：瑞穂町役場代表（557-0501）にご連絡下さい。

みなさまのご理解とご協力をお願い致します。

### おめでとう！～「はたらく消防写生会」入賞（敬称略）

優秀賞（消防総監賞） 2年 M・R 3年 A・A

入選（福生消防署長賞） 1年 I・A M・R 2年 S・S T・H

3年 K・M O・R

※入賞者展示会：8月13日（金）～22日（日） ジョイフル本田瑞穂店2階エレベーターホール

# 「レジャーを本で」～五小初夏の読書旬間

上の標語、今から48年前の「全国読書週間」啓発用ポスターに書かれていた標語なのですが、まさに不要不急の外出の自粛が求められているコロナ禍の今こそ、ご家庭で「レジャーを本で」・・・いかがですか？

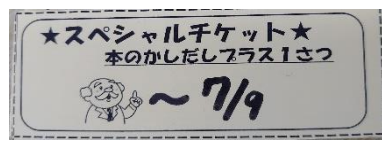
読書のよさは・・・「想像力が豊かになる」、「言葉が豊かになる」、「集中力がついてくる」、「新しいアイデアや発見・新しいことを見つけることができる」、「文章を書く力がついてくる」、「勉強ができるようになる」、「相手の気持ちがわかるようになる」、「人生が豊かになる」・・・読書活動を進めてきて感じたよさをぱっと思い浮かべただけでもこれだけ出てきます（もちろん子供たちの姿を通して感じたこと）・・・もうこれは、「百利あって一害なし」！？です。一度、読書の楽しさを知れば、一生続きます。小学生のうちに、ぜひ、親子で読書、読み聞かせ等々、本と出会う機会をたくさん作っていただくことをおすすめします。

ところで、五小でも子供たちと本との素敵な出会いを演出すべく、様々な企画を工夫した読書旬間を年間3回企画しています。6月28日から今年度第1回目となる「初夏の読書旬間」が実施されました。

## 保護者の方と大学生のお姉さんの読み聞かせ

## 図書委員のみなさんの読み聞かせ

休み時間の図書室では、図書委員会企画・・・この日はくじ引き。あたりは・・・スペシャルチケット↓ ゲット！



今回の目玉企画「読み聞かせ3本立て！」・・・ご家庭（保護者の方やご姉妹の方）、地域のみなさん、学校の図書委員のみなさんの3本立て・・・ご家庭、地域のみなさんのご協力のおかげで豊かな時間をたくさん作ることができました。

## 地域のみなさんの読み聞かせ



今回は、本への親しみを増そうと、NPO 法人こどもの本総選挙事務局主催の「こどもの本総選挙」に全校で参加しました。



# ゲストティーチャーの積極活用 ～その道のプロフェッショナルからの学び～

## 命の大切さや死傷の悼みを自分自身で考えてほしい～6年原爆先生の特別授業



NPO法人「原爆先生」の池田眞徳先生においていただき、「広島に投下された原子爆弾」について教えていただきました。

池田先生のお父さんが十八歳の頃、陸軍上等兵として、広島で軍務をしていた時、被爆をしました。その時のことを手記に残していたのですが、その手記をもとに昭和20年8月6日の広島で何が起きたのか、原子爆弾とはどんなものなのか、お話ししてくださいました。

世界的にも知られている「原爆」のことは、もちろん6年の子供たちも本やテレビ番組等で見聞きしていたと思うのですが、投下直後の爆心地

を実際に目にして書かれた手記を基にしたお話は、想像をはるかに超える悲惨で恐ろしいものでした。しかも、池田先生のお父さんは、戦後も原因不明（おそらく放射能の後遺症）の体の不調に悩まされたり、その子供の池田先生自身も血液や骨の異常に子供の頃から苦しめられたりしているとのこと。原子爆弾が投下されてから、76年。ずいぶん昔のことになってしまいましたが、こういった学習の大切さをあらためて感じました。

## 5年SDGs特別授業～「アキュラホーム」さんの取組

社会課題の解決に取り組むことで、日本の住まいや暮らしをより一層豊かなものにしたいと考え、SDGsに積極的に取り組んでいらっしゃる「アキュラホーム」さん。その中でも特に力を入れて取り組んでいらっしゃる「ウッドストロープロジェクト」について、広報担当の西口彩乃先生から教えていただきました。実際に厚さ0.15mmにスライスした薄板を使ったウッドストローづくり体験もさせていただきました。SDGs目標達成に向けてチャレンジされている企業の方からその思いや願いを直接お聞きすることは、子供たちが自分たちも・・・という前向きな気持ちになる大きなきっかけをいただけたように感じます。



この0.15mmの薄板（これでも板なんです!?)を型に巻きつけるだけでウッドストローに変身!木の優しい香りに癒されます・・・。

## オリンピック・パラリンピック観戦グッズを配布します・・・

残念ながら観戦中止となりましたが、観戦時に子供たちが使用する予定だったグッズ（ネッククーラー、日よけ用遮光板）を配布します。ご自宅での観戦「ステイホームオリンピック」にご活用いただくのはもちろんのこと、日常の熱中症対策にもご活用ください。

